

# 部落差別と親鸞

～私は部落差別をどういった視座で見るのか～

期間 2018年5月24日(木)～25日(金)

会場 雨晴温泉 磯はなび

〒933-0133 富山県高岡市太田 88-1

TEL: 0766-44-6050 当番: 高岡教区

講師 いわさき とおる 岩寄 徹 氏

東京教区川崎組徳泉寺 住職

東京教区「同和」協議会 会長

いし・かわら・つぶて(石瓦礫)舎 代表

(東京都台東区・山谷 HP: <http://ishikawaratubute.blogspot.com/>)



## 【事前学習会(2018.1.23)資料より・・・】

### ・事実としての親鸞像

現在の私たちの中にある親鸞像というのは、教団によって造られた親鸞像、部落解放運動の中で作られた親鸞像、戦後民主主義、とりわけ唯物史観の中で作られた親鸞像、戦後の作家等によって作られた親鸞像、伝説伝承によって語られた親鸞像など様々なものがあります。その一つ一つは信仰の中で、或いは被差別の苦しさや悲しさの中で、また、様々な思想的な営為の中で生み出されたものもあり、私はそれ自体を否定するつもりは全くありません。しかし、それらが事実としての親鸞像を顕しているのかということ、必ずしもそうは言い得ないと思われまます。

## 開催趣旨

「真宗に生きる者ならば部落差別問題を課題とするのが当然」という風潮、反対に「部落差別問題は決して重要ではない」という風潮がありますが、どちらも、果たして何を根拠としているのでしょうか。

今回の講師、岩寄徹氏は、中世賤民史の研究をとおして、史実としての親鸞を明らかにしようとしている方です。中世を生きた親鸞の賤民への視座を学ぶことによって、現代を生きる私たちの部落差別問題への関わり方が問い直せるのではないのでしょうか。

真宗に生きる者がなぜ部落差別問題に取り組むのか。あるいは取り組まないのか。何をもちてそれを当然としているのか。今回の学習をとおして、私の中で当たり前としていたものを確認しながら、部落差別問題を考える契機にしたい。

### 日程 【24日】

12:00 受付開始

13:00 開会式

13:20 講義①

15:00 質疑応答

15:30 班別座談

(移動含む)

17:00 お夕事・感話

17:30 移動 (入浴含む)

19:00 夕食 (懇親会)

### 【25日】

7:00 お朝事・感話

7:45 朝食

8:45 講義②

10:15 全体座談

11:15 閉会式

班別座談司会の方は、この時間で班で話し合われた内容について、講師に報告を行っていただきます。

参加費 全日程 (宿泊あり) 15,000円

講義+夕食(懇親会)(宿泊なし) 10,000円

講義のみ (宿泊なし) 4,000円

募集人数 各教区10名程度 各教区より班別座談司会1名ずつ

※宿泊は70名までとさせていただきます。

申込締切 4月20日(金)

次のページにある申込用紙に必要事項をご記入の上、  
教務所にお申込み下さい。

問い合わせ先 (Tel 076-265-5191

Fax 076-265-5192 担当:佐々木)

キャンセル 5月18日(金)以降にキャンセルされた場合、キャンセル料  
が発生します。予めご了承ください。



# 会場詳細 雨晴温泉 磯はなび

〒933-0133 富山県高岡市太田 88-1 TEL : 0766-44-6050

**特記**  
貸切風呂が利用できます。  
1時間 1,080円 (要予約)



**交通** 自動車をご利用の方 高岡北インターチェンジから約15分。  
 駐車場は180台の駐車スペースがございます。  
 電車+バスをご利用の方 JR氷見線の雨晴駅までお越しください。(高岡駅 12:03 発)  
 12:30 発の無料の送迎バスが出ます。

きりとり

第40回 北陸連区差別問題研修会 (2018.5.24~25) 参加申込書 金沢 教区

ふりがな				性別
お名前				
住所	〒 -			
	TEL ( )			
交通手段	<input type="checkbox"/> 自家用車など <input type="checkbox"/> 電車+バス	参加形態	<input type="checkbox"/> 全日程 (宿泊あり) <input type="checkbox"/> 講義+夕食 (宿泊なし) <input type="checkbox"/> 講義のみ (宿泊なし)	
通信欄				